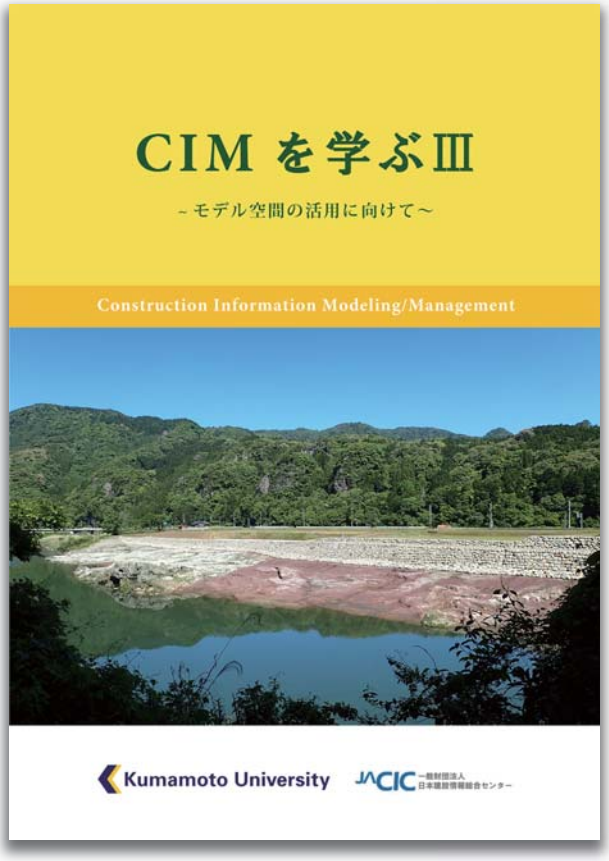
JACIC セミナー

CIMを学ぶⅢ　発表会

～モデル空間の活用に向けて～



8/28 2017 | 月 |

13:20-16:45　受付開始 12:30

アクロス福岡４F 国際会議場

参加無料

CPD：認定プログラム　JSCE17-0716　（土木学会：3.3 単位）

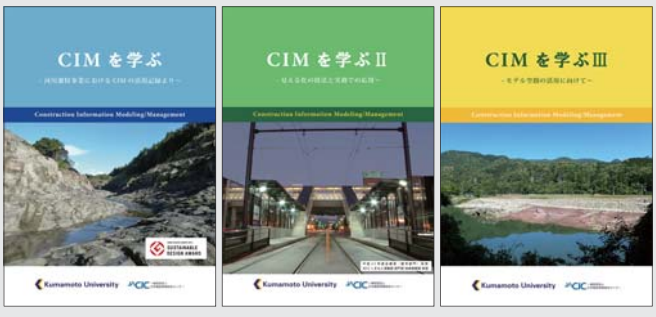
主催：JACIC
／熊本大学 モデル空間研究所

「CIM を学ぶ」とは

一般財団法人日本建設情報総合センターの自主研究事業の一環として、熊本大学大学院小林一郎教授（当時）の研究成果を中心として取りまとめたものである。

「CIM を学ぶ」では、鹿児島県伊佐市の曽木の滝分水路の事例、「CIM を学ぶⅡ」では、熊本県熊本市の新水前寺駅地区交通結節点改善事業の事例、今回発表される「CIM を学ぶⅢ」では、大分県の山国川、大分川ダムの事例を紹介している。

この冊子は無料で配布されており、CIM の普及に役立っている。また、JACIC のホームページでも公開している。



CIM を学ぶ 2015.06　CIM を学ぶⅡ 2016.07　CIM を学ぶⅢ 2017.07

JACIC セミナー CIM を学ぶⅢ 発表会 ～モデル空間の活用に向けて～

平成 29 年 7 月 に発生した九州北部豪雨により亡くなられた皆様に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、『CIM を学ぶ』シリーズも 3 冊目を書き上げることができました。今回は「モデル空間」について、その詳細をまとめることができました。多くの皆様にその内容を知っていただきたく、発表会を企画しました。4 名の講演者は、みな執筆者として原稿を書いていただきました。今回は原稿を直接説明していただけますし、講演の後半には、質疑の時間も設けます。是非、多くの皆さんに参加いただければ幸いです。

特に内容として、発注者 CIM というキーワードを掲げました。国・県・市町村の発注者の皆さんの参加を楽しみにしています。

CIM を学ぶⅢ　編集委員長　小林　一郎

プログラム

12:30-	受付開始		
13:20-13:30	挨拶	森田 義則	（一般財団法人　日本建設情報総合センター）
13:30-14:20	モデル空間の活用に向けて	小林 一郎	（熊本大学　特任教授）
14:20-15:00	立野のダム周辺での地形及び土質表現	影山 輝彰	（一般財団法人　日本建設情報総合センター）
15:00-15:10	休憩		
15:10-15:50	景観計画から防災・まちづくりへのモデル空間の引継ぎ（山国川・平田地区）	川崎 仁美	（九州地方整備局　大分川ダム工事事務所）
15:50-16:30	九州河川管理の新しい扉を開く河川 CIM の取り組み	原田 佐良子	（九州地方整備局　河川部　河川管理課）
16:30-16:45	おわりに（総括）	小林 一郎	（熊本大学　特任教授）

アクセス

アクロス福岡

〒810-0001　福岡市中央区天神 1 丁目 1 番 1 号

西鉄電車：福岡（天神）駅から徒歩約１０分
地 下 鉄 ：空港線天神駅１６番出口から徒歩３分
　　：七隈線天神南駅５番出口から徒歩３分
西鉄バス：市役所北口バス停から徒歩約０分
　　：天神４丁目バス停から徒歩約３分
　　：中央郵便局前から徒歩約５分



お申込み

① 氏名
② 氏名（ふりがな）
③ 会社等名称
④ 所属・役職等
⑤ 郵便番号
⑥ 住所
⑦ 電話番号
⑧ 電子メールアドレス

をご記入の上、お問合せ先までお申し込み下さい。

※お申込みの際に頂いた個人情報は本行事のみに利用いたします

お問い合わせ

JACIC
一般財団法人　日本建設情報総合センター 九州地方センター
TEL:092-411-3664
E-mail：kyuushuu@jacic.or.jp

本行事は、土木学会継続教育（CPD）認定プログラムです
JSCE17-0716　（土木学会：3.3 単位）